

観光パンフレット
きぬうら旅うらら

刈谷市・知立市・高浜市・東浦町



史跡八橋かきつばたまつり【知立市】

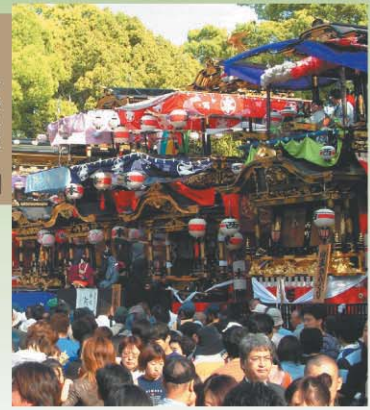
八橋かきつばた圖 (4月27日~5月26日)
かきつばたまつりは、歴史も古く約60年以上前から行われています。また、「史跡八橋かきつばたまつりを写す会」をはじめ、「俳句会」「短歌大会」「大正琴演奏会」「茶会」などの行事が催されます。

知立公園花しょうぶまつり【知立市】

知立公園花しょうぶ園 (5月25日~6月20日)
明治神宮より下賜された花しょうぶが咲き誇ります。また、「知立公園花しょうぶを写す会」をはじめ、「子ども写生大会」「からり人形実演」「茶会」「短歌大会」などの行事が催されます。

知立まつり【知立市】

知立神社及び周辺 (5月2日、3日)
知立神社の祭礼「知立まつり」は、初夏を飾る一大風物詩で、1年おきに本祭と間祭が行われます。歴史は古く、江戸時代(1653年「中町祭礼帳」)から続いており、山車の上で山車文豪・からり人形芝居が上演されるのは全国でも知立市だけです。



知立まつり【知立市】



於大まつり【東浦町】

東浦町では、徳川家康の生母「於大の方」が生まれ育った地として、「於大の方」をテーマに、東浦町を代表する春まつりとして実施しています。

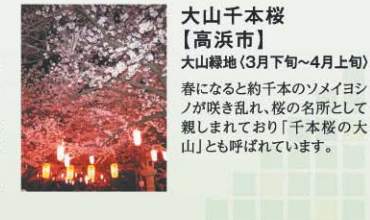
大名行列・山車祭【刈谷市】

市内中心部 市原稲荷神社周辺 (5月3日(隔年開催))
江戸時代中期ごろから始まった行事で、殿様や「於大の方」などの行列が「奴のかねり」とともに練り歩きます。また、迫力ある2台の山車も行列に参加します。



えんちよこ獅子【高浜市】

高浜市青木町 (4月第1日曜日)
もともと雨乞いの際に奉納されてきた2人立ちの獅子舞です。お囃子にあわせて肩車をしながら、7種類ある軽快な舞を踊ります。獅子舞には、花笠をかぶり、小さな太鼓を持った少女の舞である「鏡太鼓」が伴います。



万燈祭【刈谷市】

市内中心部 秋葉社周辺 (7月最終土曜日とその翌日)
刈谷市を代表する「天下の奇祭」。銀座にある秋葉社の祭礼で、230年以上続く火難防除と町内安全を祈願する祭りです。「万燈」とよばれる高さ約5m、重さ約60kgの竹と和紙で作られた張子人形を若衆が一人て担ぎ、笛や太鼓のお囃子に合わせて勇壮に舞い踊ります。

わんざか祭り【刈谷市】

刈谷市総合運動公園 (8月中旬)
ステージショーや体験型アトラクションなど大人から子供まで楽しめる催し物が盛りだくさんのイベントです。フィナーレには、音楽にあわせて花火が打ち上げられ夏の夜空を彩ります。

野田雨乞笠おどり【刈谷市】

野田八幡宮 (8月最終日曜日)
正徳2年(1712)から雨乞いの儀式として引き継がれており、2人1組の踊り手が太鼓を中に向かい合い「つつろ」という短いパチを持って踊ります。

知立よいとこ祭り【知立市】

(8月)
平成12年度から始まったこの祭りは、路上総踊りや各種イベントなど、若者たちも積極的に参加できる楽しい企画が実施されています。



東浦ぶどう(巨峰)【東浦町】

温暖な気候と緩やかな丘陵地を利用して、巨峰ぶどうの栽培が盛んです。濃厚な甘みと香りが自慢の「巨峰」のほか、皮ごと食べられる「リザマート」などたくさんの品種のぶどうが直売されています。

東浦巨峰ワイン



東浦町の美味しい恵み「巨峰」を1年中味わいたいという思いから、平成元年に「むらおこし事業」としてつくられました。白とロゼがあり、甘くてまろやかな味は女性に大人気です!(数量限定)



高浜のおまんとまつり【高浜市】

春日神社・八幡社 (10月第1日曜日とその前日)
境内に組まれた円形の馬場のなかで、法被に地下足袋姿の若者が、疾走する馬のくつわをつかんでともに駆け回る勇壮な祭りです。雨乞いのために神事に奉納したのが始まりといわれています。

射放弓【高浜市】

八幡社・神明社 (八幡社:10月第2土曜日)(神明社:10月第2日曜日)
弓の神事として、お弓奉納の儀として350年の歴史を誇っています。武者姿に身を包んだ有志の若者が東西へ放つ白羽の矢を見物客が拾い、護符として家に飾ります。

鬼みちまつり【高浜市】

かわら美術館森前公園「鬼みち」沿道 (4月初旬、10月第3土曜日)
「鬼あかり」(瓦製ランプシェード)の展示、点灯やガーデンプランツなどをを行います。お祭り前に「鬼あかり」の製作イベントも行っています。

東浦五ヶ村 虫供養行事【東浦町】

(9月中旬)
毎年輪番で実施する虫供養行事は、400年前から続けられ、秋の彼岸に行われます。県指定無形民俗文化財

おまんと祭り【東浦町】

村木神社ほか (9月下旬~10月下旬)
東浦町内の秋の祭礼で、おまんと(駆け馬)が行われます。祭礼当日には、若衆が馬に必死に飛びついて伴走します。

刈谷市 大根 東境町の丘陵地周辺

この地域独特の赤い粘土質の土壌で育まれた刈谷の大根は、独特の甘味が好評。また、加工品である「切干大根」も刈谷の特産品として有名です。

藤江のだんつく獅子舞【東浦町】

藤江神社 (10月第2日曜日)
藤江神社の祭礼に奉納される一人立ちの獅子舞。親の進・雄獅子と6頭の子獅子が登場するため、別名「八つ頭舞楽」とも呼ばれます。県指定無形民俗文化財

秋葉まつり【知立市】

知立神社及び周辺 (9月中旬)
屋は、市内6町の若衆が玉箱をかっさぎ、歌いながら練り歩き、夕方になると知立神社で手筒花火を奉納します。

刈谷アニメcollection【刈谷市】

刈谷駅周辺
東海エリア初のアニメ・漫画の総合イベント。アニメ声優やアイドルのステージ、コスプレイベントのほか、アニメ関連のグッズ出店なども加えて開催します。

衣浦定住自立圏

1279(4)059520
1113(8)295919
1111(2)995019
1111(2)995019
1111(8)996824
1111(2)996824
1111(2)996824



衣浦定住自立圏

通勤通学やレジャー、買い物など、日常生活において関係の深い刈谷市、知立市、高浜市、東浦町で構成された圏域です。医療機関、公共施設の連携、公共交通のアクセス連携、観光イベントの連携など、各市町間で様々な取り組みを行い、さらに住みやすいまちづくり、圏域づくりを目指しています。

刈谷市

衣浦定住自立圏の中心市で、日本三大カツパタ自生地の一つ「小堀西油のカツパタ群落」は、国の天然記念物に指定されています。古くは刈谷城の城下町として栄え、中心部には、最先端技術を駆使した自動車関連産業の工場が立ち並び、長い歴史や文化と産業が調和したものづくりのまちです。

知立市

今も残る松並木が、東海道の宿場町「池鯉鮒」の賑わいを伝えます。八幡には在原業平ゆかりのかきつばた。名社知立神社には花しょうぶが咲き誇り、知立まつりでは山車文豪・からりが舞い踊る。文化・歴史の輝くまちです。

高浜市

東西4.2km、南北5.5kmの小さなまちですが、歴史に彩られた魅力に包まれています。「美しい日本の歩きたくなるみち500選」にも選ばれた「鬼のみち」。稚やかな細工人形が常時展示されている「人形彫」を、伝統の味「とりめし」は、ご当地グルメでまちおこしの祭典B-1にも出展し、まちの歴史と魅力を広く知っていただきました。そんな高浜市は、人々の手によって受け継がれてきた文化の残るまちです。

東浦町

知多半島の根元に位置し、温暖な気候と丘陵地を利用して栽培される濃厚な甘みと香りが自慢の「巨峰(東浦ぶどう)」が特産品です。「於大の方」の生誕地で、国指定の入海貝塚をはじめ多くの文化財があり、歴史と自然の融合するまちです。

※人口は、平成26年1月1日現在。